

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 (令和4年度第3回会議)
日時	令和4年10月27日
審査対象	余呉デイサービスセンター

#### 審査結果概要

- (i) 施設所管課（健康福祉部 長寿推進課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（社会福祉法人 大樹会）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【以下、質疑応答のとおり】
- (iv) 採点、集計

1, 000点満点中：783点（100点満点中：78.30点）

- (v) 審査【以下、審査のとおり】

指定管理者候補として適当と判断する者

所在地 彦根市野田山町1098番地

名称 社会福祉法人 大樹会

代表者 理事長 片山 紀子

選定にあたっての条件 特になし

#### 質疑応答

委員：資料のp6の課題ということで、要介護度が高い人が多かったですが、ここ近年は要介護度の低い人の利用が多いとのこと、最近の割合はどのようになっているのかということと、このような傾向になっていることの原因は分析していますか。

申請者：現在、当施設で利用されている利用者さんの要介護度の平均は2となっております。また、平均年齢は90歳と高齢となっております。新規で介護保険を申請されて、デイサービスを利用されるという方も、要支援であったり要介護度1の方が多くなっております。余呉地域におきまして、健康で長生きされる方が多くなってきていると思われまます。また、独居の方が増えてきたということで、要介護度が高くなってくると施設に入られる方が多くなっているという現状があります。

委員：特に介護人材の不足が全国的に課題です。職員の高齢化があるとありました。今後の、介護人材の確保について考えがあれば教えてください。

申請者：介護人材の確保は法人にとって大事です。ハローワークや派遣を組み合わせなが

らしているのが現状です。法人としては介護福祉士、社会福祉士の実習生の受け入れをして、実習生に施設をアピールすることで新卒者を採用していく手立てとしております。外国人技能実習生について、長浜の圏域、米原の圏域、彦根の圏域で色々な施設で導入してきている現状です。他の法人では多いところで 10 名ほど採用されているところもあります。そういったところと情報交換しながら、この 11 月に技能実習の管理団体とお会いすることになっています。外国人実習生を含めた人材確保の手立てをとっていきたいと考えています。

委員：要介護度が下がると収入が下がると思います。収入が下がることに対する対策について教えてください。また、地域連携の中で、学童を預かって利用者と交流を図るなどの考えはありますか。

申請者：収入が安定するには、機能訓練に着目してこれから拡充をしていきたいと考えています。それによって、介護保険で加算というものが新たに加わることで、収入の安定化を図っていきたいと考えています。また、余呉地域の人口が減って、利用者数が減ってくるようであれば、木之本地域のお客の獲得等も考えていきます。学童の預かり等の地域連携に関しましては、昨年度までは当法人の中で学童の預かりもあったのですが、スタッフの確保ができず、なくなった経緯があります。地域からも学童を行ってほしいというニーズがありますが、人材を確保しなければならないという課題があるため難しいのが実態です。今後もニーズとしてはあがってくると思いますので、人材の確保ができれば、考えていきたいと思います。

委員：サービスの質を維持・向上の取組を見ると、外国人の方や短時間パートの方を雇用する予定だということをお聞きしました。あとは ICT の活用のところで、具体的に考えていることがあれば教えてください。

申請者：タブレット端末で記録をしていくことを検討しています。事務の削減をしたことで空いた時間を利用者さんへのサービスに充てたいと考えております。

委員：広報誌の配布先はどちらですか。

申請者：利用者の自宅と、家族向け、ケアマネージャー、居宅介護支援事業者に活動内容の紹介と啓発（熱中症、感染症に注意等）する内容をお知らせしています。

## 審査

- 委員長：集計結果をふまえ、社会福祉法人 大樹会が指定管理者候補としてふさわしいかどうか、意見をお願いします。評価できる点、改善が求められる点などについても、合わせてお願いします。
- 委員：サービスの質ということで、4市にまたがって事業を行っておられます。サービスの質の安定性は期待できるのかなと思いますので指定管理者として適任かなと思います。
- 委員：この法人は彦根に本社を置きながら、高齢者関係、児童関係、しょうがい者関係と幅広く、事業展開しておりますので、余呉地域においても安定した事業が見込めると思います。法人からの指摘が出ていた中に施設の老朽化というものが出ていましたので、今後、余呉地域の介護事業をどのように進めていくのが、市の課題であると思います。
- 委員：14年間取組の継続をしているというお話もありましたし、公募の中、一者しか手が上がらないところなので、頑張っていたきたいという思いで聞いておりました。もう少しサービス向上のところでは魅力的な取組があればよりよかったかなと思いました。
- 委員：法人としては安定していると思います。コロナも下火になったとはいえ、いつクラスターが発生するか分かりません。そうなったときに、稼働率に影響が大きいと思います。普段からしっかりされているとは思いますが、コロナが発生したときの対策等を十分にしていればと思います。
- 委員：社会福祉法人の一番大事なところは人材確保と処遇の改善です。技能実習生の方々の活用は難しいですが、取組されていることは評価に値すると思います。入所者の平均年齢が90歳ということで大変だと思います。全体としてはこれまでの実績もありますし、真摯に取り組んでいただいていると思います。
- 委員長：当委員会としては社会福祉法人 大樹会が適当であると判断してよろしいですか。
- 全委員：異議なし。